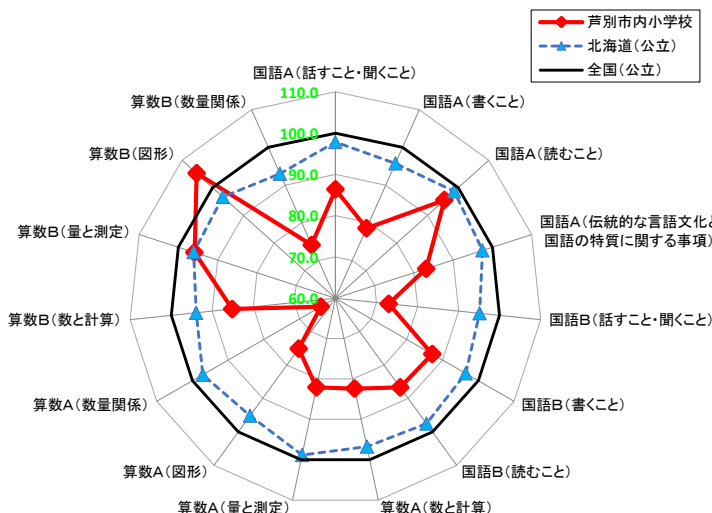


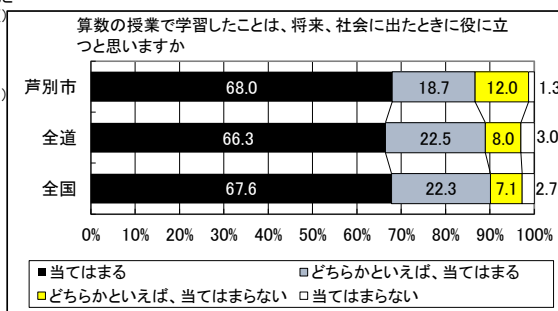
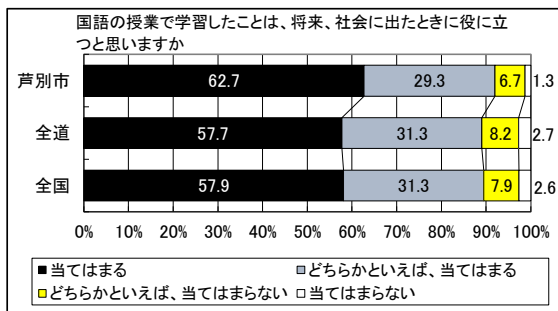
# ■ 芦別市内小学校の状況及び学力向上策(学校数:2、児童数:76名)

## 【教科全体の状況】

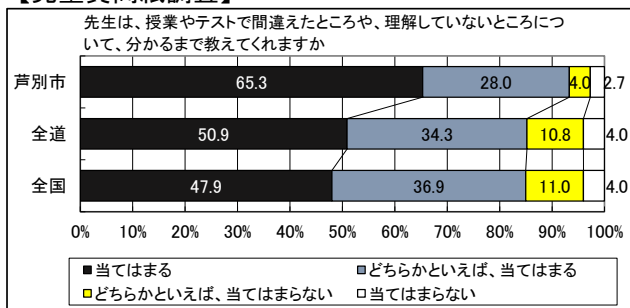
教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したもの  
(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)



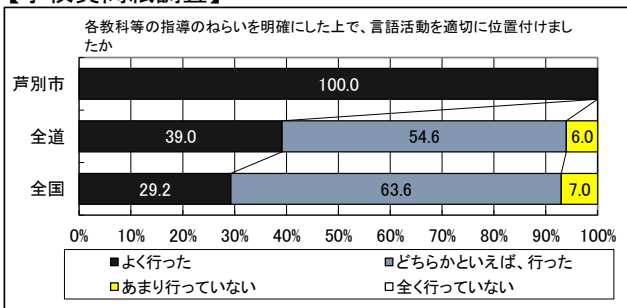
## 【児童質問紙調査】



## 【児童質問紙調査】



## 【学校質問紙調査】



## 【分析】

教科	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 国語Aでは「読むこと」で他領域に比べ、全国にも近くなっている。</li> <li>○ 算数Bでは「図形」で全国を上回っている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 各教科等の指導のねらいを明確にした上で、言語活動を適切に位置付けた授業を行ったことにより、算数Bの「図形」で全国及び全道を上回ったと考えられる。</li> </ul>
児童質問紙	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 「先生は、授業やテストで間違えたところや、理解していないところについて、分かるまで教えてくれますか」という質問に対して、「当てはまる」と回答した児童の割合が全国及び全道を上回っている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 学校が個々の児童に対する指導形態を工夫したり、市が各種検定の受検料を負担して受検を勧めたことにより、国語や算数の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思う児童が全国を上回ったと考えられる。</li> </ul>
学校質問紙	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ すべての学校で、各教科等の指導のねらいを明確にした上で、言語活動を適切に位置付ける取組をよく行っている。</li> </ul>	

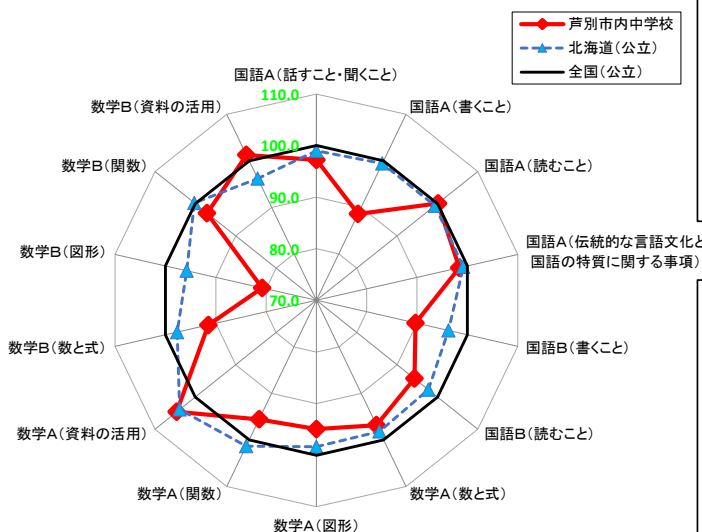
## 【芦別市の学力向上策】

- ◎ 算数授業でのTT(ティーム・ティーチング)や少人数指導・習熟度別指導などの指導形態の工夫改善によるきめ細やかな指導
- ◎ ほっかいどうチャレンジテストの活用及び朝学習や長期休業中の学習会の実施
- ◎ 漢字検定・算数検定の受検料を全額市で負担(3年生以上・1年度1回に限る)
- ◎ 星槎大学と連携した困り感・つまづき感のある子どもへの支援

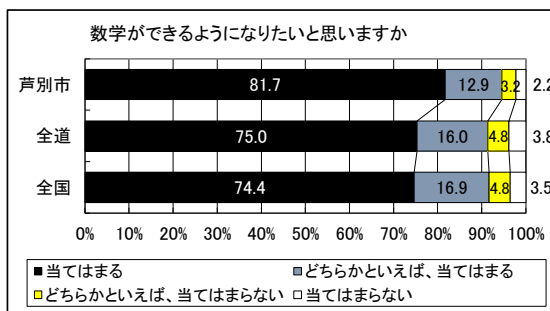
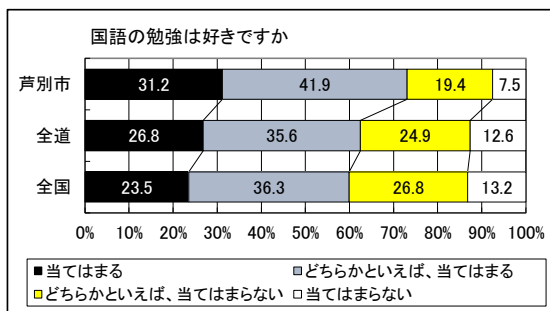
# ■ 芦別市内中学校の状況及び学力向上策(学校数:2、生徒数:93名)

## 【教科全体の状況】

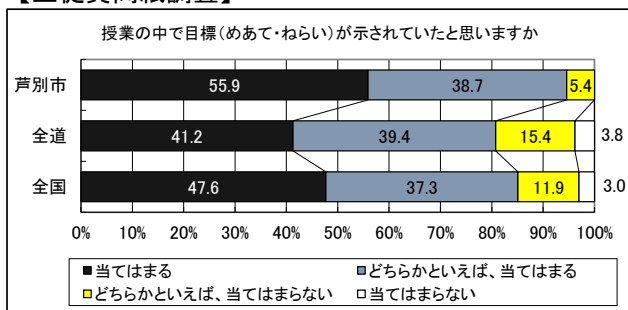
教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したもの  
(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)



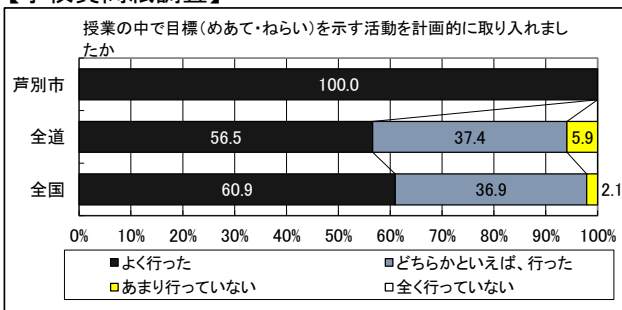
## 【生徒質問紙調査】



## 【生徒質問紙調査】



## 【学校質問紙調査】



## 【分析】

教科	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 国語Aでは「読むこと」で全国を上回っている。</li> <li>○ 数学A・Bでは「資料の活用」で全国を上回っている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 授業の中で目標(めあて・ねらい)を示す活動を計画的に取り入れた結果、生徒の学習意欲が高まり、国語Aの「読むこと」、数学A・Bの「資料の活用」で全国及び全道を上回ったと考えられる。</li> </ul>
生徒質問紙	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 「授業の中で目標(めあて・ねらい)が示されていたと思いますか」という質問に対して、「当てはまる」と回答した生徒の割合が全国を上回っている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 学校が指導形態を工夫したり、市が各種検定の受験料を負担して受検を勧めた結果、生徒が主体的に学習に取り組むようになり、国語が好きな生徒や数学ができるようになりたいと思う生徒の割合が全国を上回ったと考えられる。</li> </ul>
学校質問紙	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ すべての学校で、授業の中で目標(めあて・ねらい)を示す活動を計画的に取り入れる取組をよく行っている。</li> </ul>	

## 【芦別市の学力向上策】

- ◎ TT(チーム・ティーチング)や少人数指導・習熟度別指導などの指導形態の工夫改善によるきめ細やかな指導
- ◎ ほっかいどうチャレンジテストの活用及び朝学習や長期休業中の学習会の実施
- ◎ 漢字検定・数学検定・英語検定の受験料を全額市で負担(1年度1回に限る)
- ◎ 星槎大学と連携した困り感・つまづき感のある子どもへの支援